

平成30年度経営計画

1. 業務環境

景気は、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあって、緩やかに回復が続くことが見込まれますが、先行きについては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響等もあり、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境について引き続き注視する必要があります。

2. 業務運営方針

中小企業・小規模事業者の皆さまと真摯に向き合い、安定的な資金調達や経営改善・生産性向上に貢献するため、金融と経営の両面から全力で支援します。支援にあたっては、個々の経営状況を把握し、最適な支援に向けて金融機関と連携して円滑な資金供給と経営課題の解決に取り組みます。

また、「経営者保証に関するガイドライン」については、その趣旨に鑑み、引き続き適切な運用を図ります。

(1) 金融機関と連携した支援の推進

事業の特性や経営課題などの企業情報等について把握し、金融機関と情報を綿密に共有します。その情報を基に、中小企業・小規模事業者の皆さまにとって最も有益な支援に向けて、金融機関と信用保証協会がそれぞれの役割を分担しながら、円滑な資金供給や的確な経営支援を行います。

(2) 政策保証の推進

国・東京都・区市町が実施する制度融資について、その制度趣旨を踏まえ、積極的かつ適切に取り組みます。特に東京都中小企業制度融資については、東京都融資目標額を踏まえ、都内中小企業者の資金繰り円滑化に万全を期すため、東京都と連携して、あらゆる状況に適切に対応できるよう組織を挙げて万全の態勢で臨みます。

また、政策課題である創業支援、小規模事業者支援、事業承継支援については、拡充・新設された制度などを活用し、課題解決に向けた支援を充実させることで、都内経済の活性化と持続的発展に貢献します。

平成30年度経営計画

(3) 経営支援の充実

中小企業・小規模事業者の皆さまや金融機関と対話を重ねて経営状況や経営課題を把握し、皆さまにとって有益な支援策を金融機関と協議し、実効性のある支援に取り組むことによって経営を支え続けます。創業、経営改善・生産性向上、事業承継といった幅広い経営課題に対応するため、課題の洗い出しから、改善計画の策定支援まで一連の取組として行う専門家派遣を活用します。

また、当協会が事務局を務める「東京企業力強化連携会議（通称：元気・東京ネットワーク）」や個別企業の経営改善を後押しする「経営サポート会議」など、さまざまな支援チャンネルも活用して、経営改善・生産性向上を支援するとともに、経営課題を克服するための金融支援にも取り組みます。

(4) 再生支援の推進

金融機関や中小企業再生支援協議会等と協調しながら、再生計画策定のアドバイスや専門家派遣による経営改善支援、各種再生スキームを活用した資金繰り支援に取り組みます。さらに、モニタリングを通じて再生計画の進捗に合わせたサポートを行い、中小企業・小規模事業者の皆さまの事業再生を後押しします。

(5) 相談態勢の充実

中小企業・小規模事業者の皆さまの状況を十分に理解し、親身な相談を心掛けます。さらに金融機関、地方公共団体、関係機関が主催するビジネスフェア等への出展を通じて、気軽に相談できる環境の整備に努め、金融相談・経営相談態勢の一層の充実を図ります。

(6) ビジネスフェアの開催

元気で活力ある中小企業・小規模事業者の皆さまを支援するため、第12回目となるビジネスフェアを開催します。魅力ある技術・製品・サービスをPRする場や商談する機会について一層の充実を図り、皆さまの事業発展に貢献します。

平成30年度経営計画

(7) コンプライアンスの徹底

公的機関としての使命・社会的責任を果たすため、コンプライアンスの徹底に取り組みます。反社会的勢力等に対しては関係機関と情報共有を迅速かつ適切に行い、毅然とした態度でその一切を排除します。

3. 保証承諾等の計画

平成30年度の保証承諾等の主要業務数値（計画）は、以下のとおりです。

項目	金額
保証承諾	1兆1,000億円
保証債務残高	2兆9,200億円
代位弁済	580億円
回収	140億円